

新規購入予定図書

20年9月25日

— 社員に読んで貰いたい図書 200 選 (19年3月～20年9月) —

(株) アイヴィス

代表取締役 石和田雄二

幹部候補は勿論、一般社員にも外の世界に目を向けて貰うことと技術を活かす社会や市場、経済や科学の場を知り、仕事の在り方を考える契機にして貰いたい、そんな積もりで、ビジネスや自伝評伝、教養や歴史中心に最新の本を集めました。今回の推薦図書は下記 200 冊、それに映像や音声の特集 DVD、CD も加えました。業務に必要な専門書は、各現場で独自に揃えれば良いが、社員でシェア出来る一般図書はこの枠で揃え、人事教育部が要求に応じて貸出サービスを行う。

以下は、私の推薦図書 200 冊の分類と各分類冊数です。

ビジネス系<Ⅰ>	経営、市場経済、技術革新、政治経済など	25 冊
ビジネス系<Ⅱ>	社会評論、自己啓発書、イベント解説など	30 冊
人の生き方に学ぶ	リーダー論、同時代人の評伝、回想録など	30 冊
人の生き方に学ぶ	歴史的人物の自伝評伝、人物歴史小説など	20 冊
教養としての社会科学	世界史、時代歴史小説、事変解説など	15 冊
教養としての自然科学	数物生化学、宇宙海洋気象、医学など	20 冊
教養としての人文科学	小説評論、哲学、同時代評論雑学など	25 冊
技術解説<Ⅰ>	工学・医学系の技術概説書、事例解説書など	15 冊
技術解説<Ⅱ>	ITサービス系の技術解説書、応用実践など	20 冊

関連会社の「紫式部」を介し 10 月末までに揃え、本年 11 月から貸し出します。

1. ビジネス書<Ⅰ> (経営、技術革新、市場と産業、政治経済など)

☆ 日経BP総研 「ビジネスを変える100のブルーオーシャン」日経BP

☆ ホストコンサルティンググループ 編著 「次の10年で勝つ経営」日本経済新聞出版

☆ 宮崎勇・田谷禎三 「世界経済図説 第四版」 岩波新書

☆ 堀江 庄平 「戦略完遂力」 日経BP

☆ 野中郁次郎、山口一郎 「直観の経営」 KADOKAWA

- ☆ 新谷 哲 「社長の孤独力」 日経ビジネス人文庫
- ☆ 池森 賢二 「企業存続のために知っておいてほしいこと」 PHP 研究所
- ☆ 日経トップリーダー編 「社長の告白で見る失敗学 なぜ倒産」 日経BP
- ☆ ジョン・ブルックス 「人と企業はどこで間違えるか」 ダイヤモンド社
- ☆ 村中靖・浅井優 「役員報酬・指名戦略」 日本経済新聞出版社
- ☆ W・チャン・キムほか 「ブルーオーシャン戦略」 ダイヤモンド社
- ☆ クラウス・シュワブ 『『第四次産業革命』を生き抜く』 日本経済新聞出版社
- ☆ ジム・ロジャース 「日本への警告」 講談社
- ☆ 松元 崇 「日本経済 低成長からの脱却」 NTT出版
- ☆ 塩沢 由典 「複雑系経済学入門」 生産性出版
- ☆ 根来 龍之 「集中講義 デジタル戦略」 日経BP
- ☆ リッサ・A・シリング 「世界を動かすイノベーターの条件」 日経BP社
- ☆ 橘川 武郎 「イノベーションの歴史」 有斐閣
- ☆ 阿部 亮子 「いかにアメリカ海兵隊は、最強になったのか」 作品社
- ☆ 杉田 弘毅 「アメリカの制裁外交」 岩波新書
- ☆ 村山 宏 「中国 人口減少の真実」 日本経済新聞出版
- ☆ トム・ヒーターズ 「新エクセレント・カンパニー」 早川書房
- ☆ 小林慶一郎・森川正之編 「コロナ危機の経済学」 日本経済新聞出版

- ☆ ジム・ロジャース 「危機の時代」 日経BP
 - ☆ 杉田 浩章 「プロフェッショナル経営参謀」 日本経済新聞出版
- 以上 25冊

2. ビジネス書<II> (社会評論、時代解説、自己啓発、イベントなど)

- ☆ 河合 雅司 「未来の地図帳」 講談社現代新書
- ☆ 奥原 正明 「農地改革」 日本経済新聞出版
- ☆ 塩野米松 「聞き書き につぼんの漁師」 筑摩書房
- ☆ 翁 邦雄 「移民とAIは日本を変えるか」 慶應義塾大学出版会
- ☆ 白波瀬佐和子編 「東大塾 これからの日本の人口と社会」 東京大学出版会
- ☆ 橘 玲 「上級国民と下級国民」 小学館
- ☆ 小峰 隆夫 「平成の経済」 日本経済新聞出版
- ☆ ジョセフ・F・カリン 「人生100年時代の経済」 NTT出版
- ☆ 出口 治明 「還暦からの底力」 講談社現代新書
- ☆ 室橋 祐和 「日本の異国」 晶文社
- ☆ コルフ・トベリ 「Think clearly」 サンマーク出版
- ☆ 稲盛 和夫 「誰にも負けない努力」 PHP研究所
- ☆ 松下 幸之助 「現場で闘うリーダーに知っておいてほしいこと」
PHP研究所

- ☆ 佐藤 智恵 「ハーバードはなぜ日本の『基本』をだいにするのか」
日経プレミアシリーズ
- ☆ ティム・ブ라운 「デザイン思考が世界を変える」 早川書房
- ☆ 麻野 耕司 「THE TEAM 5つの法則」 幻冬舎
- ☆ 蟹江 憲史 「SDGs 持続可能な開発目標」 中公新書
- ☆ 田中 淳夫 「絶望の林業」 新泉社
- ☆ 井上 岳一 「日本列島回復論」 新潮社
- ☆ フランチェスカ・ジロー 「イヤなやつほど仕事ができる」 日本経済新聞出版
- ☆ 永松 茂久 「人は話し方が9割」 すばる舎
- ☆ 吉原 珠央 「自分のことは話すな」 幻冬舎新書
- ☆ 齋藤 孝 「頭の良さは『説明力』だ」 詩想社
- ☆ 上村 嵐 「現代組織に活かす海軍の『士官心得』」 プレジデント社
- ☆ 石川 智久 「大阪が日本を変える」 日本経済新聞出版
- ☆ 石井 妙子 「日本の天井」 KADOKAWA
- ☆ 富山 和彦 「コロナショック・サバイバル」 文芸春秋
- ☆ 大野 和基 「コロナ後の世界」 文芸春秋
- ☆ 朝日新聞社編 「コロナ後の世界を語る」 朝日新聞出版
- ☆ ブレイド・みかこ 「ワイルドサイドをほつつき歩け」 筑摩書房

以上 30冊

3. 現代人の生き方に学ぶ (リーダー論、伝記評伝、自伝回顧録など)

- | | | |
|-------------------|-----------------------|--------------|
| ☆ 内田 和成 | 「リーダーの戦い方」 | 日本経済新聞出版 |
| ☆ 前野 雅弥 | 「田中角栄のふろしき」 | 日本経済新聞出版 |
| ☆ 井上 篤夫 | 「孫正義 事業家の精神」 | 日経BP |
| ☆ 里中 高志 | 「栗本薫と中島梓」 | 早川書房 |
| ☆ 東京コピーライターズクラブ 編 | 「コピーライターほぼ全史」 | 日本経済新聞出版 |
| ☆ 伊藤 純郎 | 「特攻隊の<故郷>」 | 吉川弘文館 |
| ☆ 保坂 正康 | 「続 昭和の怪物七つの謎」 | 講談社現代新書 |
| ☆ 小室 直樹 | 「三島由紀夫が復活する」 | 毎日ワNZ |
| ☆ 大澤 真幸 | 「三島由紀夫ふたつの謎」 | 集英社文庫 |
| ☆ 三島由紀夫 | 「戦後日記」 | 中公文庫 |
| ☆ 山我 浩 | 「安藤百福物語」 | 毎日ワNZ |
| ☆ 許 永中 | 「海峡に立つ」 | 小学館 |
| ☆ 濱田 篤郎 | 「パンデミックを生き抜く」 | 朝日新聞 |
| ☆ 柳田 由紀子 | 「宿無し弘文 スティーブ・ジョブスの禅僧」 | 集英社インターナショナル |
| ☆ 戸部 良一 | 「昭和の指導者」 | 中央公論新社 |
| ☆ 佐々木 実 | 「資本主義と闘った男」 | 講談社 |
| ☆ 平山 周吉 | 「江藤淳は甦える」 | 新潮社 |

- ☆ 郷原 宏 「胡堂と啄木」 双葉社
- ☆ 立花 隆 「知の旅は終わらない」 文春新書
- ☆ 三宅 理一 「安藤忠雄 建築を生きる」 みすず書房
- ☆ 岸 恵子 「孤独という道づれ」 幻冬舎
- ☆ 吉行 和子 「そしていま、一人になった」 集英社
- ☆ 村岡 理恵 「ラストダンスは私に 岩谷時子物語」 光文社
- ☆ 綿貫 淳子 「南極ではたらく」 平凡社
- ☆ ブレディみかこ 「女たちのテロル」 岩波書店
- ☆ スザン・サート 「ナガサキ」 みすず書房
- ☆ リアダー・ケニー 「ティム・クック」 S Bクリエイティブ
- ☆ ミシェル・オハマ 「マイ・ストーリー」 集英社
- ☆ エリック・シュミットほか 「一兆ドルコーチ」 ダイヤモンド社
- ☆ マリー・トランプ 「世界で最も危険な男」 小学館

以上 30 冊

4. 歴史上の人物の生き方に学ぶ (自伝、評伝、人物歴史小説など)

- ☆ 古谷 浩一 「林彪事件と習近平」 筑摩書房
- ☆ 滝川 幸司 「菅原道真」 中公新書

- | | | |
|-----------------|--------------------------|----------|
| ☆ 伊東 潤 | 「茶聖」 | 幻冬舎 |
| ☆ 一坂 太郎 | 「久坂玄瑞」 | ミネルヴァ書房 |
| ☆ 小島 英記 | 「山岡鉄舟」 | 日本経済新聞出版 |
| ☆ 田中 ひかる | 「明治を生きた男装の女医」 | 中央公論新社 |
| ☆ 合田 一道 | 「評伝 関 寛斎」 | 藤原書店 |
| ☆ 吉村 昭 | 「暁の旅人」 | 講談社文庫 |
| ☆ 伊藤 之雄 | 「大隈 重信」(上・下) | 中公新書 |
| ☆ 木内 昇 | 「万波を翔る」 | 日本経済新聞出版 |
| ☆ ウォルター・アイザックソン | 「レオナルド・ダ・ヴィンチ」(上・下) | 文芸春秋 |
| ☆ 鹿子生 浩輝 | 「マキャヴェッリ」 | 岩波新書 |
| ☆ 今野 元 | 「マックス・ヴェーバー」 | 岩波新書 |
| ☆ 塩野 七生 | 「皇帝 フリードリッヒ二世の生涯」(上・下) | 新潮社 |
| ☆ 田中 雄一 | 「ノモンハン 責任無き戦い」 | 講談社 |
| ☆ 石原 莞爾 | 「世界最終戦争」及び「世界史大観」 | 毎日ワNZ |
| ☆ 辻 政信 | 「大本営参謀辻政信 潜行三千マイル」 | 毎日ワNZ |
| ☆ 辻 政信 | 「大本営参謀辻政信 ノモンハン秘史」 | 毎日ワNZ |
| ☆ 福井 雄三 | 「加瀬俊一秘録 開戦と終戦をアメリカに発した男」 | 毎日ワNZ |

以上 20 冊

5. 教養としての社会科学（世界史、時代歴史小説、人物事変解説書など）

- ☆ グレン・ハート、ティム・ケイン 「なぜ大国は衰退するのか」 日経ビジネス人文庫
- ☆ 楊海英 「独裁の中国現代史」 文春新書
- ☆ エズラ・ヴォーゲル 「日中関係史」 日本経済新聞出版
- ☆ 佐藤 健太郎 「炭素文明論」 新潮社
- ☆ 山本 太郎 「感染症と文明」 岩波新書
- ☆ ウィリアム・H・マクニール 「疫病の世界史」（上・下） 中公文書
- ☆ 村上 陽一郎 「ペスト大流行 ヨーロッパ中世の崩壊」 岩波新書
- ☆ 藤後 幸生 「これからの都市ソフト戦略」 KADOKAWA
- ☆ 矢部 史郎 「夢見る名古屋」 現代書館
- ☆ 荒井 一二三 「台湾物語」 筑摩書房
- ☆ 渡辺 尚志 「海に生きた百姓たち」 草思社
- ☆ 竹下 正哲 「日本を救う未来の農業」 ちくま新書
- ☆ 浜口 充子 「現代中国 都市と農村の70年」 左右社
- ☆ フレデリック・クレインス 「オランダ商館長が見た江戸の災害」 講談社現代新書
- ☆ 小林 道彦 「近代日本と軍部 1868－1945」 講談社現代新書

以上 15冊

6. 教養としての自然科学 (数学物理、宇宙海洋気象、生命科学など)

- ☆ スチーヴン・ワインバーグ 「科学の発見」 文芸春秋
- ☆ 松岡 学 「数の世界」 講談社ブルーバックス
- ☆ 岡潔著、森田真生編 「数学する人生」 新潮文庫
- ☆ 竹内 薫 『『ファイマン物理学』を読む 力学と熱力学を中心として』
講談社 ブルーバックス
- ☆ ジョナサン・B・ロズ 「生命の歴史は繰り返すのか」 化学同人
- ☆ チャールズ・コケル 「生命進化の物理法則」 河出書房新社
- ☆ 福岡 伸一 「生物と無生物のあいだ」 講談社現代新書
- ☆ 海部 陽介 「サピエンス日本上陸」 講談社
- ☆ ヘン・トムソン 「9つの脳の不思議な物語」 文芸春秋
- ☆ 菅沼 悠介 「地磁気逆転とチバニアン」 講談社ブルーバックス
- ☆ 加藤 文元 「宇宙と宇宙をつなぐ数学」 KADOKAWA
- ☆ 佐伯 和人 「月はすごい」 中公新書
- ☆ クリスチャン・ダベンポート 「宇宙の覇者 ベズスとマスク」 新潮社
- ☆ 伊藤 邦武 「宇宙はなぜ哲学の問題になるのか」 ちくまプリマー新書
- ☆ リチャード・ローズ 「エネルギー400年史」 草思社
- ☆ 稲泉 連 「宇宙から帰って来た日本人」 文芸春秋
- ☆ クリステイン・デューボア 「大豆と人間の歴史」 築地書館

- ☆ 吉田 伸夫 「時間は何処から来て、なぜ流れるのか？」
講談社ブルーバックス
- ☆ 川端 裕人 「科学の最前線を切りひらく！」 ちくまプリマー新書
- ☆ 豊田 長康 「科学立国の危機」 東洋経済新社
- 以上 20 冊

7. 教養としての人文科学 (小説評論、哲学人生論、趣味・旅行記など)

- ☆ 宮下 志朗 「モンテーニュ 人生を旅するための7章」 岩波新書
- ☆ 碧海 寿広 「仏像と日本人」 中公新書
- ☆ 高森 顕徹 「歎異抄をひらく」 1 万年堂出版
- ☆ 田坂 広志 「運気を磨く」 光文社
- ☆ 田坂 広志 「直観を磨く 深く考える7つの技報」 講談社現代新書
- ☆ 外山 滋比古 「思考の整理学」 筑摩書房
- ☆ 阿辻 哲次 「日本人の為の漢字入門」 講談社現代新書
- ☆ 落合 淳思 「漢字の構造」 中央公論新社
- ☆ 加藤 政洋 「大阪 都市の記憶を掘り起こす」 ちくま新書
- ☆ 矢野 誠一 「昭和も遠くなりにはけり」 白水社
- ☆ 根深 誠 「溪流釣り礼賛」 中公文庫
- ☆ 富江 弘幸 「教養としてのビール」 サイエンス・アイ新書

- ☆ マット・クレマー 「ブルゴーニュワインがわかる」 白水社
- ☆ 松岡 正剛 「日本文化の核心」 講談社現代文庫
- ☆ 松本 卓也 「創造と狂気の歴史」 講談社
- ☆ 萩谷 由紀子 「クララ・シューマン」
ヤマハ ミュージックエンターテインメント ホールディングス
- ☆ A・B・アーキー 「陛下、今日は何をしましょうか」 すばる舎
- ☆ 滝本 哲史 「2020年6月30日 またここで会おう」 星海社新書
- ☆ アルベール・カミュ 「ペスト」 新潮文庫
- ☆ 馳 星周 「少年と犬」 文芸春秋
- ☆ 恩田 陸 「蜜蜂と遠雷」(上・下) 幻冬舎
- ☆ 朝井 まかて 「グッドバイ」 朝日新聞出版
- ☆ 池井戸 潤 「ノーサイド・ゲーム」 ダイヤモンド社
- ☆ 新海 誠 「小説 天気の子」 KADOKAWA
- ☆ 浅田 次郎 「流人道中記」(上・下) 中央公論新社

以上 25冊

8. 技術解説< I > 工学・医学系 (応用技術の解説、課題と展望など)

- ☆ 山本 康正 「次のテクノロジーで世界はどう変わるか」 講談社現代新書
- ☆ 日経BP編 「展望2020 世界を変える100の技術」 日経BP

- ☆ 針生 悦子 「赤ちゃんはことばをどう学ぶのか」 中公新書ラクレ
- ☆ 渡辺 正峰 「脳の意識、機械の意識」 中公新書
- ☆ 湯 進 「中国自動車強国への戦略」 日本経済新聞出版
- ☆ 平沼 光 「2040年のエネルギー覇権」 日本経済新聞出版
- ☆ 大泉 一貫 「フードバリューチェーンが変える日本農業」
日本経済新聞出版
- ☆ 窪田新之助 「日本発『ロボットAI農業』の凄い未来」 講談社+α新書
- ☆ 三輪 泰史ほか 「農業DX革命」 日刊工業新聞社
- ☆ 平山 令明 「分子レベルで見た薬の働き」 講談社ブルーバックス
- ☆ 本庶 佑 「ガン免疫療法とは何か」 岩波新書
- ☆ 宮坂 昌之 「免疫力を強くする」 講談社ブルーバックス
- ☆ 渡辺 英克 「患者目線の医療改革」 日本経済新聞出版
- ☆ 青野 由利 「ゲノム編集の光と闇」 ちくま新書
- ☆ 石 弘之 「感染症の世界史」 KADOKAWA

以上 15冊

9. 技術解説<II> ITサービス系 (先進技術の解説、課題と展望など)

- ☆ ブライアン・カーニハン 「教養としてのコンピューターサイエンス講義」 日経BP
- ☆ 森川 浩之 「5G」 岩波新書
- ☆ ティム・オライリー 「WTF経済」 オーム社

- | | | | |
|---|-------------------|-----------------------|----------|
| ☆ | 西村 友作 | 「キャッシュレス国家」 | 文春新書 |
| ☆ | アジエイ・アグラルほか | 「予測マシンの世紀」 | 早川書房 |
| ☆ | P・ウェル、P・L・ウォーナー | 「デジタル・ビジネスモデル」 | 日本経済新聞出版 |
| ☆ | 森川 博之 | 「データ・ドリブン・エコノミー」 | ダイヤモンド社 |
| ☆ | 呉 暁波 | 「テンセント」 | プレジデント社 |
| ☆ | ロール・クレイ・レイ、ブリア・レイ | 「プラットフォーム 勝者の法則」 | 日本経済新聞出版 |
| ☆ | ショーン・ジェリッシュ | 「スマートマシンはこうして考える」 | みすず書房 |
| ☆ | ジェームス・ブラホス | 「アレクサ VS シリ」 | 日経 BP |
| ☆ | ルディ・ブルサート | 「AI に何が出来ないか」 | 作品社 |
| ☆ | 李 開復 | 「AI 世界秩序」 | 日本経済新聞出版 |
| ☆ | 安宅和人・池宮信次ほか | 「ビッグデータ探偵団」 | 講談社現代新書 |
| ☆ | 松原 実穂子 | 「サイバーセキュリティ」 | 新潮社 |
| ☆ | デービッド・カンガー | 「サイバー完全兵器」 | 朝日新聞出版 |
| ☆ | 正田 英樹ほか | 「ブロックチェーンがひらく『新しい経済』」 | 幻冬舎 |
| ☆ | 中島 真志 | 「仮想通貨 VS. 日本銀行」 | 新潮社 |
| ☆ | リック・トポル | 「ディープメディスン」 | NTT出版 |
| ☆ | 藤井 保文 | 「アフター・デジタル2」 | 日経BP |
| | 以上 20 冊 | | |
| | | 合計 200 冊 | (おわり) |

<番外編 DVDとCD >

従来の「三国志」や白川静の「文字講和」のDVDに加え、
今後は、歴史的な編集資料やMOOCなどの教材的な講義、講演集や
語学教材も兼ねて映画名作、名演奏など、社員の閲覧に供して有用な映像資料も
揃える積りだが、
取敢えず、今回は、映画の名作の一部と
NHKのドキュメンタリーのDVD化されている記録映像を試験的に購入する。

○ 映画の名作(?) ネットフリックスの時代でも、新聞同様、DVDは有用

- ☆1 「風と共に去りぬ」
- ☆2 「アラビアのロレンス」
- ☆3 「ローマの休日」
- ☆4 「アパートの鍵、貸します」
- ☆5 「続 夕日のガンマン」
- ☆6 「ロッキー」
- ☆7 「ゴッドファーザー」
- ☆8 「ゴッドファーザー パート2」
- ☆9 「スターウォーズ 帝国の逆襲」
- ☆10 「2001年 宇宙の旅」

<番外> 「カサブランカ」

※ 日経掲載の新聞小説、赤神 諒の「太陽の門」を通勤電車で立ち読み、
毎朝、目頭を熱くしている。リックの「後日談」を改めて見直したい。

○ NHKのドキュメンタリー記録映像

- ☆1 「太平洋戦争」(全6枚)
- ☆2 「戦慄の記録 インパール」(1枚)
- ☆3 「責任なき戦い ノモンハン」(1枚)
- ☆4 「NHKスペシャル 本土空襲全記録」(1枚)
- ☆5 「日本の戦後」(全10枚)
- ☆6 「NHK特集シルクロード(デジタルリマスター版)BOX I」
(全6枚)
- ☆7 「 同 BOX II」(全9枚)
- ☆8 「NHKスペシャル 新シルクロード特別版BOX I」(全5枚)
- ☆9 「 同 BOX II 」(全5枚)